



宮の森こども園

12月園だより

令和2年11月26日

🌸 12月の目標 🌸

- 日本の伝統文化・行事に興味を持つ
- 寒さに負けず戸外で元気に遊ぶ



発表会の観覧・ご協力ありがとうございました

11月14日(土)に発表会を開催しました。例年は、子ども達全員による発表を行い、皆さんの歓声や笑い声で賑やかに開催していましたが、道内や胆振管内でも新型コロナウイルスの感染が広がってきている状態だったため、3歳以上かつクラス別に行わせていただきました。新型コロナウイルス感染防止対策を取りながらのご観覧、ありがとうございました。

新型コロナウイルスがだんだん近くに迫って来ているように思います。これから冬本番です。こども園としても、新型コロナウイルス感染拡大を全力で防いでいきたいと思っています。

1日(火)	個人懇談 (0~4才児) 11日(金)まで
2日(水)	厚南中家庭科体験
3日(木)	内科検診(9:45~) 呉医師
9日(水)	体育あそび
24日(木)	クリスマス会
28日(月)	避難訓練
30日(水)	保育納め

サンタさん、今年もやってきますよ!

今月のうた
赤鼻のトナカイ



おもしろエピソード

左の写真は食事の時間の様子です。いつも配膳をしてくれる山崎先生がランチルームのカーテンを閉める時、なぜか子ども達から「手拍子」が。しかも、食事中ということもあり「エア手拍子」。子ども達なりのエチケットだったのでしよう。

カーテンをすべて閉め終わると、今度は拍手。子ども達が団結して楽しんでいる姿を見て、とてもほのぼのしました。



◆◆◆お知らせとお願い◆◆◆

これから寒くなると、お子さんが熱を出したりすることがあると思います。

万が一、医師に「PCR検査」を進められて受けた場合は、園にお知らせください。結果が出た場合も、ご連絡をお願いします。

また、インフルエンザと診断された場合も同様をお願いします。

🍁 園庭遊具が変わっていきます…第4弾 🍁

11月15日(日)に、今年最後のワークショップ(園庭改修)を行いました。

① クモの巣にデッキを張り ② 鉄棒や横のネットを外し ③ 木のハンモックを外しました

【外した理由】

- ① 怖さを感じない小さい子が簡単に登れてしまうと、落ちてしまう危険性があること。
- ② ハンモックが揺れている時に横を通るとぶつかりケガをする危険性があること。
- ③ 複合遊具(大型遊具)の対象年齢が3~8歳で、小さい子が遊ぶ際には公園の遊具と同様に、大人が同伴する必要があり、園には不向きな遊具であること。

※玄関ホールには、今まで改修された園庭で遊ぶ子ども達の姿をご紹介します。

変わっていく園庭遊具で子ども達のあそびも変わっています

- 自分の力に合った遊具で“こころとあたまとからだ”を使って、自分の力で登り降りができる力を身につける。
- 自らの意思で難易度の高い遊具に挑戦し、“葛藤”や“失敗”を繰り返しながら達成できる喜びを感じる。
- 環境を通して「試す・関わりあう・力を出しきれぬ・ほっと一息つける」体験ができる。
- 安全が確保された園庭で、子ども自らが遊びを選択し、思う存分楽しめる。

※以上のことを目的として、今後も宮の森こども園の園庭遊具を少しずつ変えていこうと思います。今後、職員だけではなく保護者の方々にもご協力をお願いすることがあるかもしれませんが、ご理解とご協力をお願いいたします。



11月18日(水)の体育遊びのひとコマ。

この日は、こなら組だけで伊藤先生の指導を受けました。いつもは恥ずかしそうにしてなかなか動こうとしない子ども達ですが、この日は自分から積極的に動いていました。

伊藤先生も、子ども達のペースに合わせてゆっくりと指導してくれたので、子ども達も動きやすかったようです。



10月30日(金)、宮の森こども園に「ハロウィン」の小さな魔女さん達がたくさん来てくれました。

各クラスを回り、手作りのチョコ&キャンディ(色画用紙で作ったもの)をプレゼントしてくれました。

なかなかイベントができない中、どのクラスの子も“トリック or トリート!”と、小さな魔女の登場にとても喜んでいました。

11月17日(火)、こぐまクラブのお母さん達が交通安全教室を開いてくれました。「あつまるくん」も来てくれてみんなのお手本となり、正しく横断歩道を渡って見せてくれました。最後にみんなで“パプリカ”を踊り、ごほうびをいただきました。子ども達も楽しそうでした。こぐまクラブのお母さん達、あつまるくん、お巡りさん、推進員の佐藤さん、ありがとうございました。

